

26 省エネルギー及び新技術の適用に向けた技術開発

下水

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果	
<p>加瀬水処理センター反応タンクでの旋回機構付プロペラ式水中攪拌機[※]を使った低動力化運転や入江崎総合スラッジセンターの汚泥焼却においてセラミックフィルター[※]による集塵機能の効率化等の技術開発を行う。</p> <p>[※]旋回機構付プロペラ式水中攪拌機 下水と活性汚泥を十分に混合するための機械装置</p> <p>[※]セラミックフィルター 排ガスから焼却灰を分離し、集めるセラミック製のろ過器</p>	<p>○旋回機構付プロペラ式水中攪拌機及びセラミックフィルターについては、実施への採用の可能性を検討</p>	<p>○実施への採用の可能性について検討を実施し、セラミックフィルターについては、焼却設備更新工事時に採用</p>	
		評価	B

3か年計画の総括	今後の取組
<p>○旋回機構付プロペラ式水中攪拌機及びセラミックフィルターについて、実施への採用の可能性を検討</p> <p>○セラミックフィルターについては、焼却設備更新工事時に採用</p>	<p>○下水道施設の機能向上に資する技術の研究の継続実施</p>
評価	B



採用したセラミックフィルター式集塵機

27 環境技術の情報発信による国際貢献

共通

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果	
<p>○世界の水環境改善に向けた官民連携による国際展開及び技術協力による国際貢献</p> <p>○川崎国際環境技術展への出展等による環境情報の発信</p>	<p>○官民連携による国際展開</p> <p>○専門家派遣及び研修生・視察者の受入れ</p> <p>○川崎国際環境技術展等国際展示会への出展</p>	<p>○かわビジネスネットを通じ会員企業がフィジー・リブリーバレー分散型下水道等導入可能性調査を受注、川崎市が同調査に対するアドバイザー業務を受託</p> <p>○かわビジネスネットを通じ市内中小企業の海外展開を支援</p> <p>○独立行政法人国際協力機構（JICA）「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」への短期専門家の派遣（2名）及びラオスで開催された国際セミナーに参加</p> <p>○海外からの研修生・視察者の受入れ（18か国・地域133名）</p> <p>○かわさき水ビジネスネットワーク（かわビジネスネット）による「川崎国際環境技術展2014」へのブース出展、『かわさき水ビジネスネットワーク紹介パンフレット（日・英）』の発行・配布</p> <p>○国土交通省から認定された「水・環境ソリューションハブ」のハブ都市として、海外からの要人や研修生に下水道技術の情報を発信</p>	
		評価	B

3か年計画の総括	今後の取組
<p>○世界の水環境改善への貢献を目指す「上下水道分野における国際展開の実施方針」の策定</p> <p>○世界の水環境改善へ向けて、官民が連携、協調しながら水ビジネスを推進するプラットフォーム「かわビジネスネット」の設立</p> <p>○かわビジネスネット設立を機に、JICAと川崎市との間で開発途上の水環境改善に向けた連携覚書の締結</p> <p>○かわビジネスネットによるオーストラリア・フィジー・リブリーバレー分散型下水道等導入可能性調査の実施</p> <p>○かわビジネスネットを通じ会員企業がフィジー・リブリーバレー分散型下水道等導入可能性調査を受注、川崎市が同調査に対するアドバイザー業務を受託</p> <p>○かわビジネスネットを通じ市内中小企業の海外展開を支援</p> <p>○JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」への短期専門家の派遣（4名）及びラオスで開催された国際セミナーに参加</p> <p>○海外からの研修生・視察者の受入れ（38か国・地域364名）</p> <p>○川崎国際環境技術展、IWA（世界水協会）アジア太平洋地域会議等国際展示会へのブース出展による情報発信の実施</p> <p>○下水道分野における国際展開の拠点都市として、国土交通省から「水・環境ソリューションハブ」のハブ都市に認定され、海外からの要人や研修生に下水道技術の情報を発信</p>	<p>○かわビジネスネットを通じ水ビジネスの実現による世界の水環境改善への貢献を目指すため、案件形成に向けたサポート等に取り組む</p> <p>○上下水道分野における専門家の派遣や研修生の受入れなど技術協力による国際貢献を推進し、海外への技術移転に取り組む</p> <p>○川崎国際環境技術展など国際展示会への出展等を通じ、環境への取組やかわビジネスネットの活動等について国内外への情報発信に取り組む</p> <p>○「水・環境ソリューションハブ」のハブ都市として、入江崎水処理センターなどを活用しながら、下水道分野における環境技術の海外への情報発信に取り組むほか、長沢浄水場において、水道・工業用下水道分野の環境技術に関する国内外への情報発信に取り組む</p>
評価	B



川崎国際環境技術展2014での情報発信の様子



フィジー・リブリーバレー分散型下水道等導入可能性現地調査の様子

施策の方向性 環境意識の向上及び市民理解の促進

28 職員の環境意識の向上 共通

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果	
環境施策の取組の周知・研修などにより、職員の環境関係の知識習得や環境意識の向上を図る。	○新規採用職員研修などの局研修において、環境関係の講義を実施 ○環境関係の講習会等に職員を積極的に派遣	○新規採用職員研修において、環境関係の講義を実施 ○環境に関する講習会に職員を派遣	
		評価	B

3か年計画の総括	今後の取組
○各年度における新規採用職員研修において、環境関係の講義を実施 ○各種派遣研修などの環境に関する講習会へ職員を派遣	○新規採用職員研修において、環境関係の講義を継続実施 ○引き続き、各種派遣研修などの環境に関する講習会へ職員を派遣
評価	B



新規採用職員研修の様子

29 市民の環境学習の推進 共通

取組概要	進行管理の指標	平成25年度の取組結果	
○子どもから大人まで環境に配慮した行動を起こすきっかけになるよう、広報活動の一環として小学生の社会科学習に使用する副読本の配布や上下水道出前教室を実施 ○小・中学生を対象としたポスター等の作品コンクールの開催、市民や小学生を対象とした作品コンクールの開催、市民を対象とした施設見学を実施	○上下水道出前教室等の環境学習の充実	○副読本の更新・配布及び上下水道出前教室を実施 ○小・中学生を対象としたポスター等の作品コンクールの開催 ○市民を対象とした夏休み水道教室や上下流域自治体間交流事業を実施	
		評価	B

3か年計画の総括	今後の取組
○小・中学生を対象としたポスター等の作品コンクールの開催や、副読本を使用した施設見学等を実施し、上下水道事業及び環境に対する意識の向上や理解を促進	○上下水道広報施設の整備 ○上下水道出前教室を継続実施 ○引き続き、小・中学生を対象としてポスター等の作品コンクールを開催 ○市民を対象とした夏休み上下水道教室や上下流域自治体間交流事業を継続実施
評価	B



夏休み水道教室の様子